

*当リリースは、10月31日にフォルシアがフランスで発表した英文リリースの抄訳です

2022年11月9日

フォルヴィア、再生可能エネルギー導入を加速

- 2045年までにCO₂排出量ネットゼロを達成するため、再生可能エネルギー電力のポートフォリオを拡大中
- 新たなPPAの締結により、年間210GWhに相当する再生可能エネルギー電力を発電
- シュナイダーエレクトリックの助言の下、フォルヴィアは本プロジェクトの実施に向けてオクトパス・リニューアブルズおよびミローバと契約

世界第7位の自動車技術カンパニーであるフォルヴィア（FORVIA）グループ傘下のフォルシア（Faurecia）は本日、欧州最大の再生可能エネルギー投資会社 [オクトパスエナジー・ジェネレーション](#)、およびナティクシス・インベストメント・マネージャーズの関連会社でサステイナブル投資に特化した運用会社 [ミローバ](#)¹ と、電力購入契約（PPA）を締結したことを発表します。本プロジェクトの設備容量は85.8メガワット（MW）に達します。風力タービンはスウェーデンのアリングソースに設置されます。この契約は、2045年までにCO₂排出量をネットゼロ（実質ゼロ）にするというフォルヴィアの計画を支援するものです。

フォルヴィアのサステイナブル・トランスフォーメーション担当VP、レミ・ダウディンのコメント：

「フォルヴィアは、自動車関連企業として初めてネットゼロ目標が SBT イニシアチブ（SBTi：科学的根拠に基づく排出削減目標）から承認を受けており、再生可能エネルギー電力を最大化することは、ネットゼロ目標の達成に向けた当社のロードマップの重要な部分を占めています。今回追加される再生可能エネルギーの発電能力は、欧州におけるフォルヴィアの電力需要の約20%をカバーし、早ければ2023年6月に稼働を開始する予定です。持続可能エネルギーのリーダーたちと共に、クリーンエネルギーを生産するクラス最高の風力発電施設を開発できることを光栄に思います」

この風力発電施設の年間発電量は、フランスの約5万6000世帯の消費量に相当します²。

1.ミローバ・ユーロフィデム4・ファンドを通じて契約：ミローバ・ユーロフィデム4は、フランスのリミテッド・パートナーシップ（Société de Libre Partenariat）で、新規募集は終了しています。ミローバは運用会社です。このファンドには監督当局の承認は必要ありません。同ファンドは、資本損失リスク、市場リスク、産業・公共カウンターパーティーリスク、信用リスク、流動性リスク、プロジェクトリスク、運用リスク、コンプライアンスリスク、法務・規制リスク、財務リスク、送配電網のリスク、評価リスク、デールフローのリスクにさらされています。

2.出典：平均的な家庭の消費量（直接消費）3.8MWh/年（フランス政府の情報公開サイト「data.gouv.fr」より、2022年4月）

本プロジェクトの選定・交渉においては、シュナイダーエレクトリックがフォルヴィアをサポートしました。

シュナイダーのサステナビリティ・ビジネス担当社長、スティーブ・ウィルヒテのコメント：

「未来には、持続可能性と可動性の両方が必要です。持続可能なソリューションをエネルギーのポートフォリオに投入することにこれほど尽力している自動車技術企業とパートナーになれて嬉しく思います。市場全体が持続可能な道のりの模索に一層力を入れており、フォルヴィアはこの精神がビジネスのあらゆる側面に実用的に取り込まれ得ることを示しています」

ミローバの投資ディレクター、オレナ・レズニクのコメント：

「発電容量 85.8 MW の当社のスウェーデン風力発電プロジェクト『ロデン（Rodene）』について、フォルヴィアと長期の PPA を締結できたことを嬉しく思います。これにより、フォルヴィアの野心的な脱炭素化戦略に参加することと、商用電力のリスクへのエクスポージャーの一部をヘッジすることがいずれも可能になります。これは、ミローバ・ユーロフィデム 4・ファンドの資産として締結された初のコーポレート PPA であり、同ファンドにとって重要な契約です。また、この契約はエネルギー移行において企業が果たすべき重要な役割を明示するものでもあります」

オクトパスエナジー・ジェネレーションのファンド運営チーム共同責任者、アレックス・ブリアリーのコメント：

「今回のような電力供給取引は、企業が極めて重要な脱炭素化目標を達成するのを支援するうえで重要なステップとなります。当社の Sky（スカイ）ファンド（ORI SCSp）がこのスウェーデンの風力発電施設に出資しているように、私たちは投資を通じて、より環境に優しいエネルギーシステムへの企業の移行を加速させるお手伝いをしています」

フォルヴィアは、2045 年までに CO2 排出量をネットゼロにする計画を発表しています。これは、SBTi の最も野心的な基準に相当する目標です。この野心の一環として、当社は 2019 年を基準年とし、2025 年までに温室効果ガス（GHG）排出量のスコープ 1 と 2 の絶対値の 80%、2030 年にスコープ 3 の絶対値の 45%、2045 年までにスコープ 1、2、3 の絶対値の 90%を削減することに力を注いでいます。

フォルシアについて

フォルヴィアグループ傘下のフォルシアは、グローバル・オートモティブ・テクノロジー・リーダーです。世界 33 カ国に 257 の事業所と 39 の開発拠点をもち、11 万人の従業員を擁しています。自動車用シート、インテリア、クラリオンエレクトロニクス、そしてクリーンモビリティの 4 つの事業分野を通じて事業を展開しています。2021 年度のグループ売上高は 156 億ユーロでした。フォルシアはユーロネクスト・パリ証券取引所に上場し、CAC NEXT 20 構成銘柄に名を連ねています。www.faurecia.com

フォルヴィアについて

フォルヴィアは、フォルシアとヘラーの技術および生産上の強みを補完し合うことで構成されています。世界 40 カ国以上に 300 以上の工場と 77 の R&D センターをもち、35,000 人以上のエンジニアを含む 15 万人の従業員を擁するフォルヴィアは、現在および将来の自動車産業の課題に対して独自の包括的なアプローチを提供しています。6 つのビジネスグループと 24 の製品ライン、そして 14,000 件以上の特許を有する強力な IP ポートフォリオで構成され、世界のカーメーカー各社からイノベーションおよび統合のパートナーとして選ばれることに注力しています。フォルヴィアは、モビリティの変革を予見し、実現することを約束するチェンジメーカーとなることをめざしています。www.forvia.com

シュナイダーエレクトリックについて

シュナイダーの目的は、すべての人が当社のエネルギーと資源を最大限に活用できるようにし、すべての人の進歩と持続可能性の橋渡しをすることです。当社はこれを「Life Is On」と呼んでいます。当社の使命は、持続可能性と効率性に関してお客様のデジタルパートナーとなることです。当社は世界をリードするプロセスとエネルギー技術を統合し、デジタル変革を推進します。ライフサイクル全体で、製品、制御、ソフトウェア、サービスをエンドポイントからクラウドに接続し、家庭やビル、データセンター、インフラ、産業向けの統合された企業管理を可能にします。シュナイダーはグローバル企業の中で最もローカルです。当社はオープンスタンダードとパートナーシップのエコシステムを支持し、共通の意義ある目的、包摂的でエンパワーされた価値観に情熱を注いでいます。詳しくは se.com、www.se.com をご覧ください。

ミローバについて

ミローバはサステナブル投資に特化した運用会社で、ナティクシス・インベストメント・マネージャーズの関連会社です。ミローバの目標は、信念に基づく運用を通じて、長期的な価値創造と持続可能な開発を両立させることです。サステナブル・ファイナンスのさまざまな分野のパイオニアであるミローバの人材は、環境と社会に大きな影響を与えるソリューションをお客様に提供するため、革新し続けることを目指しています。ミローバと関連会社は 2022 年 6 月 30 日現在、255 億ユーロを運用しています。ミローバは B コープ認証*を受けたミッションドリブン型（使命を軸に行動する）企業です。

*ランキングや認証への言及は、ファンドやその運用会社の将来の投資成果を予見するものではありません。

ミローバ

ポートフォリオ運用会社 - 匿名組合

RCS Paris No.394 648 216 – 仏金融市場庁 (AMF) 登録番号 GP 02-014

59, Avenue Pierre Mendes France – 75013 - Paris

ミローバはナティクシス・インベストメント・マネージャーズの関連会社です。

ナティクシス・インベストメント・マネージャーズについて

ナティクシス・インベストメント・マネージャーズは、マルチ・アフィリエイトのアプローチにより、20 社を超えるアクティブ運用会社の独立した思考と集中した専門知識をお客様に提供しています。1.1 兆ドル以上の運用資産¹ (1.1 兆ユーロ) を有する世界最大級の資産運用会社²として、革新的な ESG (環境・社会・ガバナンス) 戦略やサステナブル・ファイナンスの推進を目的とした商品をはじめ、資産クラス、スタイル、ビークル (手段) を問わず、多様なソリューションを提供しています。当社はお客様のパートナーとして、独自のニーズを理解し、お客様の長期的な運用目標に合わせた洞察と投資ソリューションを提

供します。パリとボストンに本社を置くナティクス・インベストメント・マネージャーズは、バンク・ポピュレールとケス・デバルニユの合併によってフランス第2の銀行グループとなったグループ BPCE のグローバル金融サービス部門に属しています。投資ソリューションは、ナティクス・インベスト・マネージャーズ・ソリューションズおよびナティクス・アドバイザーズ LLC を通じても提供されません。管轄地区によりご提供できない運用戦略もございます。詳細は当社ウェブサイト (im.natixis.com) およびリンクトイン (linkedin.com/company/natixis-investment-managers) をご覧ください。

ナティクス・インベストメント・マネージャーズの販売・サービスグループには、ナティクス・ディストリビューション LLC、ナティクス・インベストメント・マネージャーズの関連会社が助言サービスを提供しているさまざまな米国登録投資会社の目的限定型証券会社および販売会社、ナティクス・インベストメント・マネージャーズ S.A. (ルクセンブルク)、ナティクス・インベストメント・マネージャーズ・インターナショナル (フランス)、ならびにその傘下の欧州とアジアの販売・サービス会社が含まれます。

1. 2022年6月30日現在の関連事業体の運用資産残高 (AUM) は1兆1567億ドル (1兆1067億ユーロ) です。これには、想定資産、資産運用サービスを提供している資産、グロス資産、少数持分関連会社の資産、およびナティクス・インベストメント・マネージャーズの関連会社が資産運用サービスを提供しているその他の規制対象外の AUM が含まれている可能性があります。
2. セルリ・クオンティタティブ・アップデート：グローバル・マーケット 2021 によれば、ナティクス・インベストメント・マネージャーズは2020年12月31日時点の運用資産残高で世界第15位となっています。

ナティクス・インベストメント・マネージャーズ

フランス公開有限責任会社

RCS Paris n°453 952 681

登記上の事務所：43, avenue Pierre Mendès-France – 75013 Paris

ナティクス・インベストメント・マネージャーズはナティクスの子会社です。